

2017～2020年度入学生用

再履修ガイド

(法学部国際政治学科用)2022年度版

まずは、フローチャートで該当するケースを確認しましょう。

2016年度以前入学生・2021年度以降入学生は、対象ではありません。

[WEB掲示板](#)記載の「2016年度以前入学生用」または「2021年度以降入学生用」案内を確認してください。

👉 英語フローチャート:

👉 Academic English I / II : [P.2](#)

👉 選択必修英語科目 : [P.3](#)

👉 諸語フローチャート:

👉 ドイツ/フランス/ロシア/スペイン語(1)・(2) I / II : [P.12](#)

👉 中国語(1)・(2) I / II : [P.13](#)

👉 朝鮮語(1)・(2) I / II : [P.14](#)

👉 ドイツ/ロシア語(3) I / II : [P.27](#)

👉 フランス/スペイン語(3) I / II : [P.28](#)

👉 中国語(3) I / II : [P.29](#)

👉 朝鮮語(3) I / II : [P.30](#)

1-1. 必修英語 (Academic English I / II) の再履修について①

フローチャートでケースを確認しましょう。ケースを確認したら、詳細は、続くページで必ず確認しましょう。

1. 単位が修得できていない科目は何ですか。

2. あなたは何年生ですか。

※2022年4月1日時点

3. 再履修ケースを確認してください。

1年次科目

Academic English I

Academic English II

1年生

2~3年生

どちらか1つを選択

ケース: 英語① ⇒ P. 4へ

「Academic English R&W I / II」と「Academic English L&S I / II」を受講します。履修クラスは、[ELCA英語プレースメントテスト](#)の結果で、習熟度別に編成されます。★4/6(水)にクラスを発表します。

ケース: 英語② ⇒ P. 5へ

「Academic English R&W I / II」と「Academic English L&S I / II」の2科目計2単位を1セットで同年度同 Semester に履修してください。

ケース: 英語③ ⇒ P. 8へ

外部英語能力試験 (TOEFL®iBT、TOEFL iBT® Special Home Edition、TOEIC®, IELTS) のスコアによって修得します。※在学中上限単位数あり。

1-2. 必修英語(選択必修科目)の再履修について②

フローチャートでケースを確認しましょう。ケースを確認したら、詳細は、続くページで必ず確認しましょう。

1. 単位が修得できていない科目は何ですか。

2. あなたは何年生ですか。
※2022年4月1日時点

3. 再履修ケースを確認してください。

1～3年次科目

英語
選択必修科目
(3年次終了までに4単位以上)

1年生

2～3年生

どちらか1つを選択

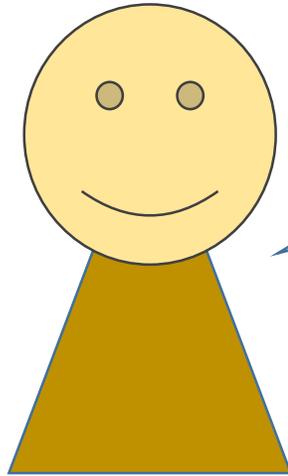
未修得の科目を履修してください。対象科目は、[2021年度法学部履修の手引き](#)「科目一覧と卒業所要単位(ILAC科目編)★2017～2020年度入学 国際政治学科用★」を確認しましょう。
※履修には受講許可が必要です。春学期授業開始日前日までに仮登録を行い、教員から受講許可を得てください。

ケース: 英語③ ⇒ [P. 8](#)へ
外部英語能力試験(TOEFL®iBT、TOEFL iBT® Special Home Edition、TOEIC®、IELTS)のスコアによって修得します。※在学中上限単位数あり。

ケース：英語① Academic English I / II (1年生)

- 単位を修得していない科目と同名科目の、1年次クラス授業を履修します。

例



「Academic English I」の単位を落としました。

「Academic English R&W I」と「Academic English L&S I」の2科目計2単位を1セットで同年度同セメスターに履修してください。

履修クラスは、[ELCA英語プレースメントテスト](#)の結果で、習熟度別に編成されます(受験期間3/17(木)～4/1(金))。受験しない場合、自動的に任意のクラスに割り振られますので、必ず受験してください

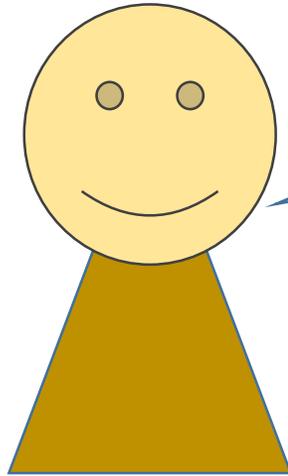
編成結果は、★4/6(水)
[ILACのWEB掲示板](#)で発表されます。
確認し授業に出席してください。

履修登録画面に、履修クラスが正しく表示されていることを確認し、履修登録を完了してください。

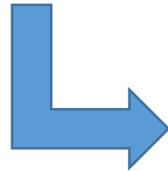
ケース：英語② Academic English I / II (2～3年生)

- ・ 6ページ記載の表のうち、a～fクラスのうちいずれかを選択し、同クラスを週2回受講してください。

例



「Academic English II」の単位を落としました。



次ページの表のa～fクラスのうち、受講したいクラスの「Academic English R&W II」と「Academic English L&S II」を受講します。

履修登録する前に担当教員から受講許可を得ることが必要です。
次ページを必ず確認して対応してください。

(1) 下記の表から再履修したいクラスを選び、履修します。まずは春学期初回授業前日までに履修したい授業の仮登録を学習支援システムで行ってください。



(2) 受講可否を学習支援システムで教員よりお知らせします。

受講可の場合



(3) そのまま授業に出席してください。
履修登録期間中に忘れずに履修登録を行ってください。

①「Academic English I」の単位を落とした場合

開講期	クラス名	曜日時限	授業コード	科目名	担当者
春学期	a	月1	R0951	Academic English R&W I	NADER Jamelea
		水2	R0952	Academic English L&S I	NADER Jamelea
	b	月2	R0963	Academic English R&W I	NADER Jamelea
		水1	R0964	Academic English L&S I	NADER Jamelea
	c	月1	R0955	Academic English R&W I	ERIC J RITTER
		水2	R0956	Academic English L&S I	ERIC J RITTER
	d	月2	R0967	Academic English R&W I	ERIC J RITTER
		水1	R0968	Academic English L&S I	ERIC J RITTER
	e	月1	R0959	Academic English R&W I	コートランド・デイビッド・スミス
		水2	R0960	Academic English L&S I	コートランド・デイビッド・スミス
	f	月2	R0971	Academic English R&W I	コートランド・デイビッド・スミス
		水1	R0972	Academic English L&S I	コートランド・デイビッド・スミス

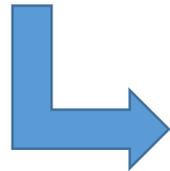
②「Academic English II」の単位を落とした場合

開講期	クラス名	曜日時限	授業コード	科目名	担当者
秋学期	a	月1	R0953	Academic English R&W I	NADER Jamelea
		水2	R0954	Academic English L&S I	NADER Jamelea
	b	月2	R0965	Academic English R&W I	NADER Jamelea
		水1	R0966	Academic English L&S I	NADER Jamelea
	c	月1	R0957	Academic English R&W I	ERIC J RITTER
		水2	R0958	Academic English L&S I	ERIC J RITTER
	d	月2	R0969	Academic English R&W I	ERIC J RITTER
		水1	R0970	Academic English L&S I	ERIC J RITTER
	e	月1	R0961	Academic English R&W I	コートランド・デイビッド・スミス
		水2	R0962	Academic English L&S I	コートランド・デイビッド・スミス
	f	月2	R0973	Academic English R&W I	コートランド・デイビッド・スミス
		水1	R0974	Academic English L&S I	コートランド・デイビッド・スミス

受講不可の場合 は次ページを確認

受講不可の場合

(4) (1)に戻り、別クラスの仮登録を行ってください。
許可が得られた際は、(3)の通り対応してください。
不可の場合は再び(1)から対応してください。



(5) 授業開始後2週目終了後、受講クラスが決まっていない学生はGoogle
フォームで受付を行います。
詳細は[ILACのWEB掲示板](#)を確認してください。

ケース：英語③

- 外部英語能力試験（TOEFL®iBT、TOEIC®、IELTS）のスコアによって、単位を修得します。

★教員免許取得のために英語の単位を修得する場合はこの方法は適用できません。「再履修」クラスで履修してください。

★対象となる試験は、**TOEFL®(iBT)、TOEFL iBT® Special Home Edition、TOEIC®(Listening & Reading)、IELTS(アカデミック・モジュール)**です。

※TOEFL® - ITP、TOEIC® - IPによるスコア認定はできません。試験の実施日程や受験方法は各自WEBなどで調べてください。

※TOEFL iBT® Special Home Editionを受験する場合は、事前に通信環境を自分で確認の上、受験してください。

★スコアの有効期間は、2022年4月1日以降に実施されたもので、2023年1月11日(水)までにスコアの証明書が提出できるものです。

- 英語必修科目の未修得単位を超えた認定はされません。この認定には履修登録が必要であり、評価は「RR」(認定)となります。
- 同じ科目について「再履修クラス」と「スコア認定」を併用することはできません。
- 在学中にスコア認定を行うことができるのは、4単位までです。**

※1回の申請で「Academic English」と選択必修科目のスコア認定を同時に申請することはできません。

- 履修登録期間終了後、年度途中で「スコア認定」を登録したり、登録を取り消したりすることはできません。また、秋学期の履修登録変更申請

においても、スコア認定にかかわる履修登録の追加・変更・削除はできません。

- 取得したスコアが、履修登録した科目数(単位数)のスコア基準よりも低い場合は、【外部英語能力試験 スコア認定単位換算表】に表記されている

科目数(単位数)だけ認定されます(認定する科目は大学が決定します)。認定されなかった分の科目は「D」評価として成績通知書に表記されます。

例) 2科目履修登録したが1科目分のスコアしか取得できなかった。 → 1科目分のみ認定

- 修得したスコアが高くて履修登録していない科目を認定することはできません。

例) 2科目履修登録したが3科目分のスコアを取得できた。 → 2科目分のみ認定

- スコアの証明書は本人写真が掲載されたもののみ認めます。本人写真の掲載されていない証明書は認めません。

ケース：英語③(AE I / II)

- 外部英語能力試験(TOEFL®iBT、TOEFL iBT® Special Home Edition、TOEIC®、IELTS)のスコアによって、単位を修得します。

流れ

- 法学部の履修登録期間中に、自分の修得したい科目の登録番号で、履修登録してください。
履修登録をしていない場合は、単位認定されませんので、注意してください。

例) Academic English I と Academic English II をスコア認定で修得したい

→ 「Academic English I (スコア認定)」と「Academic English II (スコア認定)」の2科目を履修登録する

【英語スコア認定 (Academic English I / II) : 登録番号一覧】

スコア認定で 修得したい科目	履修登録確認通知書・ 成績通知書での表記	曜日・時限	登録番号	認定単位数
Academic English I	Academic English I (スコア認定)	集中・その他	R2919	2単位
Academic English II	Academic English II (スコア認定)	集中・その他	R2920	2単位

【外部英語能力試験 スコア認定単位換算表 (Academic English I / II)】

換算表は今年度用です。次年度以降は変更になる場合があります。		認定科目数(単位数)
2科目認定 スコア	TOEFL® iBT 57点以上, TOEIC® 600点以上, IELTS 5.5以上	2科目(4単位)まで 認定
1科目認定 スコア	TOEFL® iBT 45点以上, TOEIC® 500点以上, IELTS 5.0以上	1科目(2単位)まで 認定
上記スコア 未滿	TOEFL® iBT 44点以下, TOEIC® 499点以下, IELTS 4.5以下	認定不可

注意：在学中にスコア認定を行うことができるのは、4単位までです。

※1回の申請で「Academic English」と選択必修科目のスコア認定を同時に申請することはできません。

ケース：英語③（選択必修科目）

- 外部英語能力試験（TOEFL®iBT、TOEFL iBT® Special Home Edition、TOEIC®、IELTS）のスコアによって、単位を修得します。

流れ

- 法学部の履修登録期間中に、自分の修得したい科目の登録番号で、履修登録してください。
履修登録をしていない場合は、単位認定されませんので、注意してください。

例) 英語選択必修科目のうち、2単位をスコア認定で修得したい

→ 「英語選択必修科目スコア認定①」、「英語選択必修科目スコア認定②」の2科目を履修登録する

※1科目認定→①を登録 / 2科目認定→①②を登録 / 3科目を認定→①②③を登録 / 4科目を認定→①②③④を登録

【英語スコア認定（英語選択必修科目）：登録番号一覧】

スコア認定で修得したい科目	履修登録確認通知書・成績通知書での表記	曜日・時限	登録番号	認定単位数
英語選択必修科目	英語選択必修スコア認定①	集中・その他	R2915	1単位
英語選択必修科目	英語選択必修スコア認定②	集中・その他	R2916	1単位
英語選択必修科目	英語選択必修スコア認定③	集中・その他	R2917	1単位
英語選択必修科目	英語選択必修スコア認定④	集中・その他	R2918	1単位

【外部英語能力試験 スコア認定単位換算表（英語選択必修科目）】

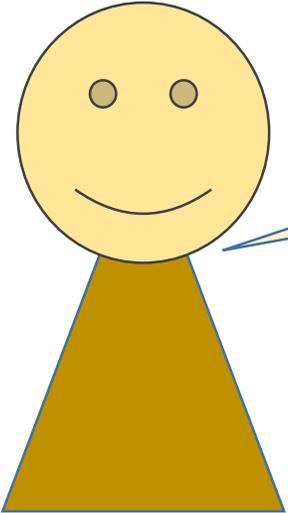
換算表は今年度用です。次年度以降は変更になる場合があります。		認定科目数(単位数)
Aスコア	TOEFL® iBT 88点以上, TOEIC® 800点以上, IELTS 6.5以上	4科目(4単位)まで認定
Bスコア	TOEFL® iBT 71点以上, TOEIC® 700点以上, IELTS 6.0以上	3科目(3単位)まで認定
Cスコア	TOEFL® iBT 57点以上, TOEIC® 600点以上, IELTS 5.5以上	2科目(2単位)まで認定
Dスコア	TOEFL® iBT 45点以上, TOEIC® 500点以上, IELTS 5.0以上	1科目(1単位)まで認定
Dスコア未満	TOEFL® iBT 44点以下, TOEIC® 499点以下, IELTS 4.5以下	認定不可

注意：在学中にスコア認定を行うことができるのは、4単位までです。

※1回の申請で「Academic English」と選択必修科目のスコア認定を同時に申請することはできません。

ケース：英語③（選択必修科目）

例



英語選択必修スコア①～④（登録番号A0782～85）を履修登録し、TOEIC®で730点を取得しました。

履修登録をしても、上記指定期間内に申請しない場合、単位は認められません。
Googleフォームで申請しない場合「E」評価となります。
また、申請してもスコアが達しない場合・スコアを添付していない場合は「D」評価となります。

2022年12月13日（火）～2023年1月11日（水）の期間中に、ILAC掲示板に公開されるGoogleフォームでスコアの証明書（本人の顔写真記載）とともに申請をしてください。

TOEIC®730点はBスコアに相当するため、3科目（3単位）まで認定されます。

※英語の説明は、ここまでです。

2. 必修諸外国語(4群／外国語科目)の再履修について

1年次科目【ドイツ語、フランス語、ロシア語、スペイン語】
上記以外の方は、次ページ以降のフローを確認しましょう。

まずはフローチャートでケースを確認しましょう。ケースを確認したら、詳細は、続くページで必ず確認しましょう。

1. 単位が修得できていない科目は何ですか。

1年次科目

ドイツ語(1) I	ドイツ語(2) I
ドイツ語(1) II	ドイツ語(2) II
フランス語(1) I	フランス語(2) I
フランス語(1) II	フランス語(2) II
ロシア語(1) I	ロシア語(2) I
ロシア語(1) II	ロシア語(2) II
スペイン語(1) I	スペイン語(2) I
スペイン語(1) II	スペイン語(2) II

2. あなたは何年生ですか。

※2022年4月1日時点

1年生

2～3年生

どちらか1つを選択

3. 再履修ケースを確認してください。

ケース: 諸語①⇒ [P. 15](#)へ
1年次クラス授業を履修します。
ただし、**クラス指定があります**。
[ILAC科目時間割表](#)で、自分のクラス授業を確認し、履修しましょう。

ケース: 諸語②⇒ [P. 16](#)へ
1年次クラス授業を履修します。
ただし、**クラスに指定はありません**。
※ドイツ、フランス、ロシア語は国際政治学科クラスは1つなので、そのクラスを履修します。

ケース: 諸語③⇒ [P. 18](#)へ
補講クラスで履修します。履修登録番号に注意しましょう。

2. 必修諸外国語(4群／外国語科目)の再履修について

1年次科目【中国語】

ドイツ、フランス、ロシア、スペイン語の方は、前ページ、朝鮮語の方は次ページ以降のフローを確認しましょう。

まずはフローチャートでケースを確認しましょう。ケースを確認したら、詳細は、続くページで必ず確認しましょう。

1. 単位が修得できていない科目は何ですか。

2. あなたは何年生ですか。

※2022年4月1日時点

3. 再履修ケースを確認してください。

1年次科目

中国語(1) I

中国語(2) I

中国語(1) II

中国語(2) II

1年生

2～3年生

ケース: 諸語① ⇒ [P. 15](#)へ

1年次クラス授業を履修します。

ただし、**クラス指定がありません**。

[ILAC科目時間割表](#)で、自分のクラス授業を確認し、履修しましょう。

ケース: 諸語④ ⇒ [P. 20](#)へ

表で指定された方法のとおり、履修してください。

2. 必修諸外国語(4群／外国語科目)の再履修について

1年次科目【朝鮮語】

ドイツ、フランス、ロシア、中国、スペイン語の方は、前ページ以前のフローを確認しましょう。

まずはフローチャートでケースを確認しましょう。ケースを確認したら、詳細は、続くページで必ず確認しましょう。

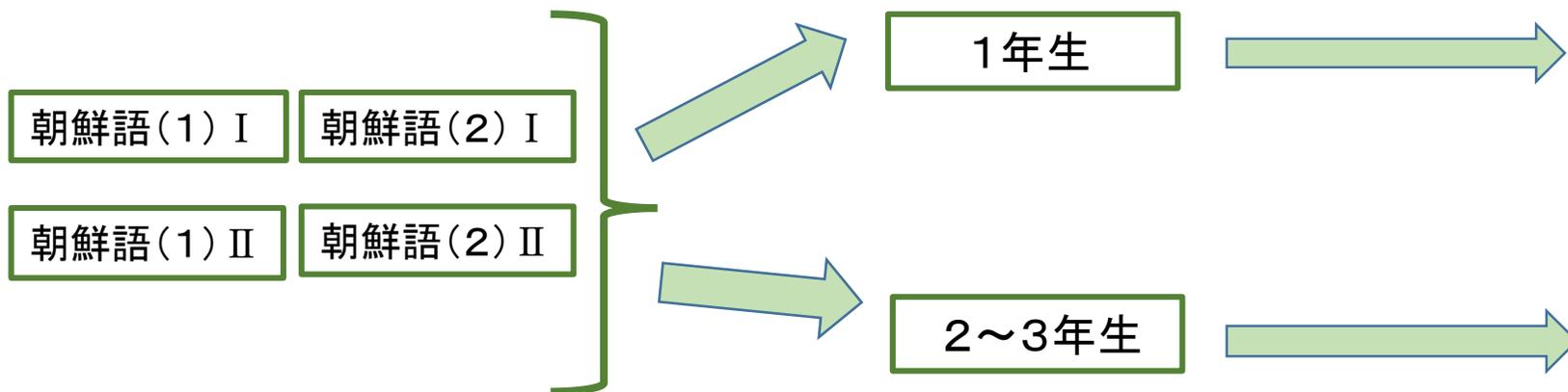
1. 単位が修得できていない科目は何ですか。

2. あなたは何年生ですか。

※2022年4月1日時点

3. 再履修ケースを確認してください。

1年次科目



ケース: 諸語① ⇒ [P. 15](#)へ
1年次クラス授業を履修します。
ただし、クラス指定があります。
[ILAC科目時間割表](#)で、自分のクラス授業を確認し、履修しましょう。

ケース: 諸語⑤ ⇒ [P. 25](#)へ
1年次クラス授業を履修します。
ただし、クラスに指定はありません。
※朝鮮語は国際政治学科クラスは1つなので、そのクラスを履修します。

ケース：諸語①

- ・ 単位を修得していない科目と同名科目の、1年次クラス授業を履修します。

例



「ドイツ語(1)Ⅱ」の単位を落としました。

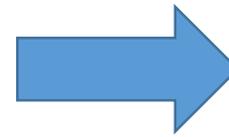


私は、法学部 国際政治学科1年Y組です。

「ドイツ語(1)Ⅱ」(同名科目)のクラス授業を履修しましょう。**※クラス指定があります。**

法学部国際政治学科1年Y組が指定されたクラスを履修します。
※スペイン・中国語は、国際政治学科クラスが複数あるため、履修するクラスは [ILAC科目時間割表](#) を確認してください。

単位を修得していない科目と同名科目のクラス授業を履修します。
クラス指定があります。
[ILAC科目時間割表](#) で、自分のクラス授業を確認し、履修しましょう。



履修登録画面で、
自分で履修登録をしてください。

ケース：諸語②

- ・ 単位を修得していない科目と同名科目の、1年次クラス授業を履修します。

例



「ドイツ語(1)Ⅱ」の単位を落としました。



私は、法学部 国際政治学科2年Y組です。

「ドイツ語(1)Ⅱ」(同名科目)のクラス授業を履修しましょう。
※国際政治学科のいずれかのクラスを選んで履修します。クラス指定はありません。

法学部国際政治学科1年Y組が指定されたクラスを履修します。

履修登録する前に**担当教員から受講許可を得ることが必要**です。
次ページを必ず確認して対応してください。

受講許可を得てください！

(1) 単位を修得していない科目と同名科目のクラス授業を履修します。クラス指定はありません。

[ILAC科目時間割表](#)で、**国際政治学科のクラス**を選んで履修します。まずは**春学期初回授業前日までに履修したい授業の仮登録を学習支援システムで行ってください。**

(2) 受講可否を学習支援システム(「お知らせ」)で教員より通知します。

受講可の場合

(3) そのまま授業に出席してください。履修登録期間中に忘れずに自分で履修登録を行ってください。
※履修登録は自分の履修したい学期のみ行ってください。

受講不可の場合

(4) (1)に戻り、別クラスの仮登録を行ってください。許可が得られた際は、(3)の通り対応してください。不可の場合は再び(1)から対応してください。

(5) 授業開始後2週目終了後、受講クラスが決まっていない学生はGoogleフォームで受付を行い個別対応します。詳細は[WEB掲示板](#)を確認してください。

ケース：諸語③

- ・ 補講クラスを履修します。

例



「ドイツ語(1)Ⅱ」の単位を落としました。



私は、法学部 国際政治学科2年Y組です。

「ドイツ語(1)Ⅱ」(同名科目)の補講クラスを履修しましょう。

補講クラスに、クラスの指定はありません。定員に達する可能性があるため、初回授業前日までに仮登録を行い、履修許可をもらいます。

履修登録する前に**担当教員から受講許可を得ることが必要**です。
次ページを必ず確認して対応してください。

受講許可を得てください！

(1) 単位を修得していない科目と同名科目の補講授業を履修します。クラス指定はありません。
まずは春学期初回授業前日までに履修したい授業の仮登録を学習支援システムで行ってください。

(2) 受講可否を学習支援システムで教員よりお知らせします。

受講可の場合

(3) そのまま授業に出席してください。
履修登録期間中に忘れずに履修登録を行ってください。
※履修登録は自分の履修したい学期のみ行ってください。
※「◆クラス授業以外で履修できる4群諸外国語選択科目・補講科目・重点科目の登録番号」を確認し、登録番号を間違えないようにしてください。

受講不可の場合

(4) (1)に戻り、別の補講クラスまたは通常クラス授業の仮登録を行ってください。
許可が得られた際は、(3)の通り対応してください。
不可の場合は再び(1)から対応してください。

(5) 授業開始後2週目終了後、受講クラスが決まっていない学生はGoogleフォームで受付を行います。
詳細はWEB掲示板を確認してください。

ケース：諸語④

- 中国語(1) I / II、(2) I / II の再履修は、以下の表のとおりです。

↓たて方向に見て、自分がどのパターンなのか確認してください。↓
 「○」は単位修得済み(合格)、「再履」は単位未修得(不合格＝再履修)

中国語(1) I (春学期)	再履	○	○	○	再履	○	○	再履	再履	○	再履	再履	再履	○	再履
中国語(1) II (秋学期)	○	再履	○	○	再履	○	再履	○	○	再履	再履	再履	○	再履	再履
中国語(2) I (春学期)	○	○	再履	○	○	再履	再履	○	再履	○	再履	○	再履	再履	再履
中国語(2) II (秋学期)	○	○	○	再履	再履	再履	再履								
	↓	↓	↓	↓	↓	↓	↓	↓	↓	↓	↓	↓	↓	↓	↓
再履修のケース→	A	B	A	B	C	C	C	C	D	E	F	G	F	G	H

ケース：諸語④

「中国語（1）I/II（補講）」、「中国語（2）I/II（補講）」は、以下のとおり、開講学期、科目名称に注意して受講してください。

E～Hケースは、次のページを確認してください。

A	<p>【春学期】 「中国語（1）I」を再履修する場合は「中国語（1）I（補講）※学部指定あり」、 「中国語（2）I」を再履修する場合は「中国語（2）I（補講）※学部指定あり」を履修すること ※修得したい科目に該当する登録番号を「◆クラス授業以外で履修できる4群諸外国語選択科目・補講科目・重点科目の登録番号」で確認し、 P24のフローの通り、受講許可を得ること。</p>
B	<p>【秋学期】 「中国語（1）II」を再履修する場合は「中国語（1）II（補講）※学部指定あり」、 「中国語（2）II」を再履修する場合は「中国語（2）II（補講）※学部指定あり」を履修すること ※修得したい科目に該当する登録番号を「◆クラス授業以外で履修できる4群諸外国語選択科目・補講科目・重点科目の登録番号」で確認し、 P24のフローの通り、受講許可を得ること。</p>
C	<p>【春学期】 「中国語（1）I」を再履修する場合は「中国語（1）I（補講）※学部指定あり」、 「中国語（2）I」を再履修する場合は「中国語（2）I（補講）※学部指定あり」を履修すること 【秋学期】 「中国語（1）II」を再履修する場合は「中国語（1）II（補講）※学部指定あり」、 「中国語（2）II」を再履修する場合は「中国語（2）II（補講）※学部指定あり」を履修すること ※修得したい科目に該当する登録番号を「◆クラス授業以外で履修できる4群諸外国語選択科目・補講科目・重点科目の登録番号」で確認し、 P24のフローの通り、受講許可を得ること。</p>
D	<p>【春学期】 クラス授業を受講すること 法(国際政治学科)のクラス授業のなかで、<u>同じクラスが指定されている</u>「中国語（1）I」と「中国語（2）I」の組み合わせを選び、 受講する。P23のフローの通り、受講許可を得ること。 例) <u>法学部1年Y組aクラスの</u>「中国語（1）I」を受講する場合は「中国語（2）I」も<u>法学部1年Y組aクラスの授業を受講する。</u></p>

※ただし「中国語1-I/II（補講）」は学部指定があるので、時間割で指定のクラスを確認し、受講して下さい。

ケース：諸語④

「中国語（１）Ⅰ／Ⅱ（補講）」、「中国語（２）Ⅰ／Ⅱ（補講）」は、以下のとおり、開講学期、科目名称に注意して受講してください。

A～Dケースは、前のページを確認してください。

E	<p>【秋学期】 クラス授業を受講すること 法（国際政治学科）のクラス授業のなかで、<u>同じクラスが指定されている</u>「中国語（１）Ⅱ」と「中国語（２）Ⅱ」の組み合わせを選び、受講する。P23のフローの通り、受講許可を得ること。 例）法学部１年Ⅱ組aクラスの「中国語（１）Ⅱ」を受講する場合は「中国語（２）Ⅱ」も法学部１年Ⅱ組aクラスの授業を受講する。</p>
F	<p>【春学期】 クラス授業を受講すること 法（国際政治学科）のクラス授業のなかで、<u>同じクラスが指定されている</u>「中国語（１）Ⅰ」と「中国語（２）Ⅰ」の組み合わせを選び、受講する。P23のフローの通り、受講許可を得ること。 例）法学部１年Ⅱ組aクラスの「中国語（１）Ⅰ」を受講する場合は「中国語（２）Ⅰ」も法学部１年Ⅱ組aクラスの授業を受講する。</p> <p>【秋学期】 「中国語（１）Ⅱ」を再履修する場合は「中国語（１）Ⅱ（補講）※学部指定あり」「中国語（２）Ⅱ」を再履修する場合は「中国語（２）Ⅱ（補講）※学部指定あり」を履修すること ※修得したい科目に該当する登録番号を「◆クラス授業以外で履修できる4群諸外国語選択科目・補講科目・重点科目の登録番号」で確認し、P24のフローの通り、受講許可を得ること。</p>
G	<p>【春学期】 「中国語（１）Ⅰ」を再履修する場合は「中国語（１）Ⅰ（補講）※学部指定あり」「中国語（２）Ⅰ」を再履修する場合は「中国語（２）Ⅰ（補講）※学部指定あり」を履修すること ※修得したい科目に該当する登録番号を「◆クラス授業以外で履修できる4群諸外国語選択科目・補講科目・重点科目の登録番号」で確認し、P24のフローの通り、受講許可を得ること。</p> <p>【秋学期】 クラス授業を受講すること 法（国際政治学科）のクラス授業のなかで、<u>同じクラスが指定されている</u>「中国語（１）Ⅱ」と「中国語（２）Ⅱ」の組み合わせを選び、受講する。P23のフローの通り、受講許可を得ること。 例）法学部１年Ⅱ組aクラスの「中国語（１）Ⅱ」を受講する場合は「中国語（２）Ⅱ」も法学部１年Ⅱ組aクラスの授業を受講する。</p>
H	<p>【春学期】 クラス授業を受講すること 法（国際政治学科）のクラス授業のなかで、<u>同じクラスが指定されている</u>「中国語（１）Ⅰ」と「中国語（２）Ⅰ」の組み合わせを選び、受講する。P23のフローの通り、受講許可を得ること。 例）法学部１年Ⅱ組aクラスの「中国語（１）Ⅰ」を受講する場合は「中国語（２）Ⅰ」も法学部１年Ⅱ組aクラスの授業を受講する。</p> <p>【秋学期】 クラス授業を受講すること 法（国際政治学科）のクラス授業のなかで、<u>同じクラスが指定されている</u>「中国語（１）Ⅱ」と「中国語（２）Ⅱ」を選び、受講する。P23のフローの通り、受講許可を得ること。 例）法学部１年Ⅱ組aクラスの「中国語（１）Ⅱ」を受講する場合は「中国語（２）Ⅱ」も法学部１年Ⅱ組aクラスの授業を受講する。</p>

※ただし「中国語1ーⅠ／Ⅱ（補講）」は学部指定があるので、時間割で指定のクラスを確認し、受講して下さい。

受講許可を得てください！（クラス授業の場合）

(1) 単位を修得していない科目と同名科目のクラス授業を履修します。クラス指定はありません。

[ILAC科目時間割表](#)で、**国際政治学科のいずれかのクラス**を選んで履修します。まずは**春学期初回授業前日までに履修したい授業の仮登録を学習支援システムで行ってください。**



(2) 受講可否を学習支援システム（「お知らせ」）で教員より通知します。

受講可の場合

(3) そのまま授業に出席してください。
履修登録期間中に忘れずに自分で履修登録を行ってください。
※履修登録は自分の履修したい学期のみ行ってください。

受講不可の場合

(4) (1)に戻り、別クラスの仮登録を行ってください。
許可が得られた際は、(3)の通り対応してください。
不可の場合は再び(1)から対応してください。



(5) 授業開始後2週目終了後、受講クラスが決まっていない学生はGoogleフォームで受付を行い個別対応します。詳細は[WEB掲示板](#)を確認してください。

受講許可を得てください！（補講授業の場合）

(1) 単位を修得していない科目と同名科目の補講授業（※学部指定あり、[ILAC](#) [時間割表](#)で確認してください。）を履修します。
まずは春学期初回授業前日までに履修したい授業の仮登録を学習支援システムで行ってください。

(2) 受講可否を学習支援システム（「お知らせ」）で教員より通知します。

受講可の場合

(3) そのまま授業に出席してください。
履修登録期間中に忘れずに自分で履修登録を行ってください。
※履修登録は自分の履修したい学期のみ行ってください。
※「[◆クラス授業以外で履修できる4群諸外国語選択科目・補講科目・重点科目の登録番号](#)」を確認し、登録番号を間違えないようにしてください。

受講不可の場合

(4) (1)に戻り、別の補講クラスまたは通常クラス授業の仮登録を行ってください。
許可が得られた際は、(3)の通り対応してください。
不可の場合は再び(1)から対応してください。

(5) 授業開始後2週目終了後、受講クラスが決まっていない学生はGoogleフォームで受付を行い個別対応します。詳細は[WEB掲示板](#)を確認してください。

ケース：諸語⑤

- ・ 単位を修得していない科目と同名科目の、1年次クラス授業を履修します。

例



「朝鮮語(1)Ⅱ」と「朝鮮語(2)Ⅱ」の単位を落としました。

私は、法学部 国際政治学科2年Y組です。

「朝鮮語(1)Ⅱ」と「朝鮮語(2)Ⅱ」(同名科目)のクラス授業を履修しましょう。

※ **「朝鮮語(1)Ⅱ」と「朝鮮語(2)Ⅱ」ともに国際政治学科のクラス**を選んで履修します(リレー授業を行うためです)。

例

「朝鮮語(1)Ⅱ」は、**法学部(国際政治学科)1年Y組***のクラスを履修し、
「朝鮮語(2)Ⅱ」も、**法学部(国際政治学科)1年Y組***のクラスを履修し履修します。

*同じクラスを受けましょう。

履修登録する前に**担当教員から受講許可を得ることが必要**です。次ページを必ず確認して対応してください。

受講許可を得てください！

(1) 単位を修得していない科目と同名科目のクラス授業を履修します。クラス指定はありません。

[ILAC科目時間割表](#)で、**国際政治学科のクラス**を選んで履修します。まずは**春学期初回授業前日までに履修したい授業の仮登録を学習支援システムで行ってください。**

(2) 受講可否を学習支援システム(「お知らせ」)で教員より通知します。

受講可の場合

(3) そのまま授業に出席してください。
履修登録期間中に忘れずに自分で履修登録を行ってください。
※履修登録は自分の履修したい学期のみ行ってください。

受講不可の場合

(4) (1)に戻り、別クラスの仮登録を行ってください。
許可が得られた際は、(3)の通り対応してください。
不可の場合は再び(1)から対応してください。

(5) 授業開始後2週目終了後、受講クラスが決まっていない学生はGoogleフォームで受付を行い個別対応します。詳細は[WEB掲示板](#)を確認してください。

2. 必修諸外国語(4群／外国語科目)の再履修について

2年次科目【ドイツ語、ロシア語】

ドイツ、ロシア語以外の方は、次ページ以降のフローを確認しましょう。

まずはフローチャートでケースを確認しましょう。ケースを確認したら、詳細は、続くページで必ず確認しましょう。

1. 単位が修得できていない科目は何ですか。

2. あなたは何年生ですか。

※2022年4月1日時点

3. 再履修ケースを確認してください。

2年次科目

ドイツ語(3) I ドイツ語(3) II
ロシア語(3) I ロシア語(3) II

2年生

3年生

ケース: 諸語⑦⇒ [P. 31](#)へ
2年次クラス授業を履修します。
ただし、**クラス指定があります**。
[ILAC科目時間割表](#)で、自分のクラス授業を確認し、履修しましょう。

ケース: 諸語⑧⇒ [P. 32](#)へ
2年次クラス授業を履修します。
ただし、**クラスに指定はありません**。
※ドイツ、ロシア語は国際政治学科クラスは1つなので、そのクラスを履修します。

2. 必修諸外国語(4群／外国語科目)の再履修について

2年次科目【フランス語・スペイン語】

ドイツ、ロシア語の方は前ページ、中国、朝鮮語は次ページのフローを確認しましょう。

まずはフローチャートでケースを確認しましょう。ケースを確認したら、詳細は、続くページで必ず確認しましょう。

1. 単位が修得できていない科目は何ですか。

2. あなたは何年生ですか。

※2022年4月1日時点

3. 再履修ケースを確認してください。

2年次科目

フランス語(3) I

フランス語(3) II

スペイン語(3) I

スペイン語(3) II

2年生

3年生

どちらか1つを選択

ケース: 諸語⑦ ⇒ [P. 31](#)へ

2年次クラス授業を履修します。

ただし、**クラス指定があります**。

[ILAC科目時間割表](#)で、自分のクラス授業を確認し、履修しましょう。

ケース: 諸語⑧ ⇒ [P. 32](#)へ

2年次クラス授業を履修します。

ただし、**クラスに指定はありません**。

※フランス語は国際政治学科クラスは1つなので、そのクラスを履修します。

ケース: 諸語③ ⇒ [P. 18](#)へ

補講クラスを履修します。履修登録番号に注意しましょう。

2. 必修諸外国語(4群／外国語科目)の再履修について

2年次科目【中国語】

ドイツ、ロシア、フランス、スペイン語の方は前ページ、朝鮮語は次ページのフローを確認しましょう。

まずはフローチャートでケースを確認しましょう。ケースを確認したら、詳細は、続くページで必ず確認しましょう。

1. 単位が修得できていない科目は何ですか。

2. あなたは何年生ですか。

※2022年4月1日時点

3. 再履修ケースを確認してください。

2年次科目

中国語(3) I

中国語(3) II

2年生

3年生

ケース: 諸語⑦⇒ [P. 31へ](#)

2年次クラス授業を履修します。
ただし、**クラス指定があります**。

[ILAC科目時間割表](#)で、自分のクラス授業を確認し、履修しましょう。

※中国語は、国際政治学科クラスが複数あるため、履修するクラスは法学部WEB掲示板を確認してください。

ケース: 諸語③⇒ [P. 18へ](#)

補講クラスを履修します。履修登録番号に注意しましょう。

2. 必修諸外国語(4群／外国語科目)の再履修について

2年次科目【朝鮮語】

ドイツ、ロシア、フランス、スペイン、中国語の方は、前ページ以前のフローを確認しましょう。

まずはフローチャートでケースを確認しましょう。ケースを確認したら、詳細は、続くページで必ず確認しましょう。

1. 単位が修得できていない科目は何ですか。

2. あなたは何年生ですか。

※2022年4月1日時点

3. 再履修ケースを確認してください。

2年次科目

朝鮮語(3) I

朝鮮語(3) II

2年生

ケース: 諸語⑨ ⇒ [P. 34へ](#)

3年生

ケース: 諸語⑩ ⇒ [P. 35へ](#)

ケース：諸語⑦

- ・ 単位を修得していない科目と同名科目の、2年次クラス授業を履修します。

例



「ドイツ語(3)Ⅱ」の単位を落としました。

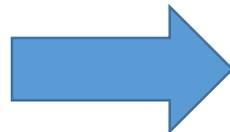


私は、法学部 国際政治学科2年Y組です。

「ドイツ語(3)Ⅱ」(同名科目)のクラス授業を履修しましょう。**※クラス指定があります。**

法学部2年Y組が指定されたクラスを履修します。
※スペイン・中国語は、国際政治学科クラスが複数あるため、履修するクラスは[ILAC科目時間割表](#)を確認してください。

単位を修得していない科目と同名科目のクラス授業を履修します。**クラス指定があります。**
[ILAC科目時間割表](#)で、自分のクラス授業を確認し、履修しましょう。



履修登録画面で、**自分で**履修登録をしてください。

ケース：諸語⑧

- ・ 単位を修得していない科目と同名科目の、2年次クラス授業を履修します。

例



「ドイツ語(3)Ⅱ」の単位を落としました。

私は、法学部 国際政治学科3年Y組です。

「ドイツ語(3)Ⅱ」(同名科目)のクラス授業を履修しましょう。
※国際政治学科のいずれかのクラスを選んで履修します。
クラス指定はありません。

法学部国際政治学科2年Y組が指定されたクラスを履修します。

履修登録する前に**担当教員から受講許可を得ることが必要**です。
次ページを必ず確認して対応してください。

受講許可を得てください！

(1) 単位を修得していない科目と同名科目のクラス授業を履修します。クラス指定はありません。

[ILAC科目時間割表](#)で、**国際政治学科のクラス**を選んで履修します。まずは**春学期初回授業前日までに履修したい授業の仮登録を学習支援システムで行ってください**。

(2) 受講可否を学習支援システム(「お知らせ」)で教員より通知します。

受講可の場合

(3) そのまま授業に出席してください。履修登録期間中に忘れずに履修登録を行ってください。
※履修登録は自分の履修したい学期のみ行ってください。

受講不可の場合

(4) (1)に戻り、別クラスの仮登録を行ってください。許可が得られた際は、(3)の通り対応してください。不可の場合は再び(1)から対応してください。

(5) 授業開始後2週目終了後、受講クラスが決まっていない学生はGoogleフォームで受付を行います。詳細は[WEB掲示板](#)を確認してください。

ケース：諸語⑨

- 2年次クラス授業等を履修します。

例



私は、法学部 国際政治学科2年Y組
です。

「朝鮮語(3)Ⅱ」の単位を落としました。

「朝鮮語(3)Ⅱ」※(クラス授業)または、
「朝鮮語3C(コミュニケーション)Ⅱ」を履修
しましょう。

※「朝鮮語(3)Ⅱ」は国際政治学科クラスのクラスを履
修します。

※「朝鮮語(3)Ⅱ」と「朝鮮語3CⅡ」どちらも履修することもできます。

法学部 国際政治学科2年Y組が指定された「朝鮮語(3)Ⅱ」を履修します。
または、「朝鮮語3C(コミュニケーション)Ⅱ」を履修します。

「朝鮮語(3)」は、クラス指定があります。
[ILAC科目時間割表](#)で、指定のクラスを確
認して履修します。

「朝鮮語3C(コミュニケーション)」にクラス
指定はありません。

履修登録画面で、
自分で履修登録をしてください。
※3Cは選抜を行う場合がある
ので、[P36](#)を確認してください。

ケース：諸語⑩

・2年次クラス授業等を履修します。

例



私は、法学部 国際政治学科3年Y組です。

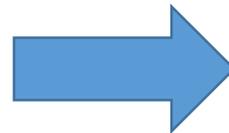
「朝鮮語(3)Ⅱ」の単位を落としました。



「朝鮮語(3)Ⅱ」※(クラス授業)または、
「朝鮮語3C(コミュニケーション)Ⅱ」を履修しましょう。
※国際政治学科のクラスを選んで履修します。
※「朝鮮語(3)Ⅱ」と「朝鮮語3C(コミュニケーション)Ⅱ」どちらも履修することもできます。

法学部 国際政治学科2年Y組が指定された「朝鮮語(3)Ⅱ」を履修します。
または、「朝鮮語3C(コミュニケーション)Ⅱ」を履修します。

「朝鮮語(3)」: クラス指定はありません。
ILAC科目時間割表で、履修するクラス授業を確認しましょう。初回授業で、教員に再履修である旨を申し出て、履修許可をもらいます。
「朝鮮語3C」: クラス指定はありません。



履修登録画面で、
自分で履修登録をしてください。
※いずれも選抜を行う場合があるので、P36を確認してください。

受講許可を得てください！

(1)「朝鮮語(3)Ⅱ」※(クラス授業)または、「朝鮮語3CⅡ」(選択授業)を履修しましょう。

※[ILAC科目時間割表](#)から、選んで履修します((3)Ⅱは国際政治学科クラスを選択してください)。まずは**春学期初回授業前日までに履修したい授業の仮登録を学習支援システムで行ってください。**



(2) 受講可否を学習支援システム(「お知らせ」)で教員より通知します。

受講可の場合

(3) そのまま授業に出席してください。
履修登録期間中に忘れずに自分で履修登録を行ってください。
※履修登録は自分の履修したい学期のみ行ってください。

受講不可の場合

(4) (1)に戻り、別クラスの仮登録を行ってください。
許可が得られた際は、(3)の通り対応してください。
不可の場合は再び(1)から対応してください。



(5) 授業開始後2週目終了後、受講クラスが決まっていない学生はGoogleフォームで受付を行い個別対応します。詳細は[WEB掲示板](#)を確認してください。

諸外国語の説明は、ここまでです。